

3 1 危険物運搬車両の積載していた容器が荷崩れにより破損し、危険物が流出した事故

1 発生年月

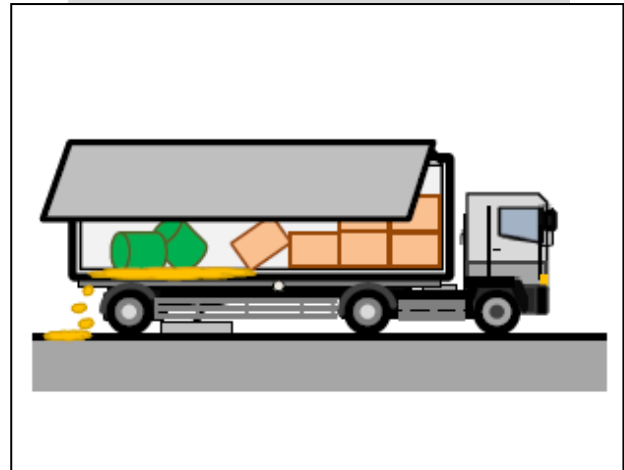
平成25年10月

2 施設区分

危険物運搬車両

3 物質区分

第4類第1石油類



4 事故概要

危険物運搬車両がカーブを曲がる際、荷崩れを起こしたため、容器が落下・破損し、危険物が流出した。

5 事故原因

荷物は梱包用のビニール紐で固定されていたが、車両がカーブを曲がる際の遠心力によりビニール紐が切断され、上段の容器が落下・破損し、危険物が流出した。

6 対策

- ・ 危険物運搬容器の形状や積載量を考慮し、固定する。
- ・ 従業員に対する保安教育を徹底する。

<関連する過去の事故事例>

- ・ 「19 灯油入りポリ容器を運搬中、ポリ容器が転倒して灯油が流出した事故」（発生年月：平成23年3月）

<関連する保安教育資料>

- ・ 「7 危険物容器の運搬方法」（平成20年4月発行）